

昭和40年7月16日(金)

み

け

(毎月二回1日、16日)

平和でよろこたかな生活を

一 参院選の闘いを総括する

私たちの意志を結集する参院選挙が終り、金体組合が社会が守るために結果的には私たちの組織候補、全国区→阿良根登、地方区→小宮市太郎を当選させました。そこで、去る7日、主婦会の選舉担当者が集まり、今後の計画の前進のための総括会議を行いました。

農家も私たちも

要求は同じ

【司令】まあさうね、自分でわざとみて、心の感じたか出ししてたさ。

【A】荒尾は市長選のとき、校連絡協議会の形で、組織で争い、いつで、JTOのやつやがで争った。大牟田地区のむかづくほしよ思つてます。

【C】具体的な運動のとり組みが遅れたが、気分がします。心に農家は、農繁期のため、いつで、おまかたのかよかたが、全国区はそれらの組織地盤があり、話を余裕があるあせんじました。

【B】地方区は荒地評が一本にまとまつたのかよかたが、全国区は、農繁期のため、いつで、おまかたのかよかたが、全国区はそれらの組織地盤があり、話を余裕があるあせんじました。

【E】組織内部をみてみると、組織票だからと要心して、この感覚があつますが、かなり宗義団体などしてみる、みんなの反応はどうだ、たでしようか。

【F】婦人層には、なんどかても物価問題がかなり敏感なようでした。

【D】自らは保守党支持だったうえで、今は戦争は絶対やだといふ声が強かつたあとです。

【G】心のじすね。千じゅうだけは戦争にやつたんだ、心のじすねは多かったですね。子供の教育費の問題や災害のことは、保守革新を問はず出しました。

二 根本的な組織づくりを

【司令】では今回運動をやってみて、心のじすねの反省、これがいい感じしたこと、心のじすねが多かったと感じます。それを出し

【A】先ほじめ田たのめ、荒尾の校連絡の組織は少しも役立つました。本当に組織の強さを感じました。大地評関係でも、ぜひ横の連携いのじる組織をつくる運営をかんじました。

【B】選舉前になつたのに、行けば、本当に組織を育む感じました。

【C】おもろは大変重要な意

【D】身近かな問題じじて、離れた者の人たちにもっと積極的に働きなければいけないのではなかつたかと思いました。それが、第二組合は重要な問題だと思います。表

【E】先ほじめ田たのめ、荒尾の校連絡の組織は少しも役立つました。本当に組織の強さを感じました。大地評関係でも、ぜひ横の連携いのじる組織をつくる運営をかんじました。

【F】選舉前になつたのに、行けば、本当に組織を育む感じました。

【G】おもろは大変重要な意



私は戦時中八

年に、西毛東も判らない状態だ

したが、西毛東も判らない状態だ

ましたが、西毛東も判らない状態だ

でしたが、西毛東も判らない状態だ

でしたが、西毛東も判らない状態だ